事務局への提出資料は、Word形式とする。

**R-ONU漏えい電界強度評価確認報告書**

○○○○株式会社

□□部○○課

電話：12-3456-7890

１．申 請 者：　　　　　株式会社

・RF出力レベル：RF出力レベルを構成する要素を加算する

・光AGC特性：光入力範囲において基準温度での標準出力に対する変動（周波数帯域特性が光AGC特性に含まれるときは、その旨を記載する）

・出力レベル安定度：使用温度範囲において基準温度での標準出力レベルに

対する変動幅

２．対象製品：

製造者名 ：

機器名 ：R-ONU（RFoG-Optical Network Unit：双方向光伝送装置）

型 番 ：

３．試験場所：（例）○○電子株式会社　□□工場　△△課

※2：想定される最大RF出力ﾚﾍﾞﾙを構成する定格、特性値を記載する。

４．試験サイトの仕様：（例）FCC－　　　　に準拠

認証番号：ABC＊＊＊＊等

５．規格書名：JCTEA-STD-015-○○およびJCTEA-STD-017-△△に準拠

６．試験結果：

本製品は以下の条件において「有線一般放送の品質に関する技術基準を定める省令

（平成23年6月29日総務省令第95号）」第8条の規定(※1) を満たすものである。

付帯条件：

(1) 70～770MHz帯域においてRF出力レベルは95dBµV※２（定格RF出力レベル88dBµV、  
周波数帯域特性±2dB、光AGC特性±3dB、出力レベル安定度±2dB）以下で運用すること。

(2) 1.032～2.602GHz帯域おいてRF出力レベルは90dBµV※２（定格RF出力レベル82dBµV、周波数帯域特性±3dB、光AGC特性±3dB、出力レベル安定度±2dB）以下で運用すること。

(3) 上り信号周波数帯域は10MHz～55MHzとする。また、入力信号レベルは102dBµV以下で運用すること。

(4) 遠隔制御用信号の受信周波数は75.5MHz※３とすること。

※1：｢有線放送設備から漏えいする電波の電界強度は、当該設備から３メートルの距離において、毎メートル0.05ミリボルト以下でなければならない。｣　（注）0.05mV／ｍ≒34dBµV／m

運用条件に追加の項目があれば注記すること。

注：・・・・・

※3： 使用する遠隔制御信号周波数の全てを測定し、

　　 その周波数の値を記載する。遠隔制御機能が無い

場合は、削除して下さい。